

資源ごみ

収集は月2回
月6回

資源ごみはきちんと仕分けし出すことで再利用されるんだ。環境負担を軽減する身近な取り組みだよ！種類によってルールを確認しよう！



空きびんの出し方 出す日：空きびんの日 月2回

ルール

中身を使い切り水で洗い、キャップが取れるものは取り外して「無色透明」・「茶色」・「その他」の色ごとに分けて、透明もしくは中身の見える半透明の袋に入れて出してください。
金属キャップは、燃やさないごみへ、プラキャップは容器包装プラスチックごみへ出してください。
一升瓶やビール瓶などは「販売店」で引き取ってもらうことができますので、そちらをご利用ください。

無色びん

無色・透明なもの



茶びん

茶色のもの



その他びん

無色透明、茶色以外で色の判別が難しいもの



注意 びんの日に出せないもの



乳白色びん
→燃やさないごみへ
出してください。



農薬・劇薬が入っていたびん
→環境パークでは受け入れできません。
販売店・購入店にご相談ください。

蛍光管の出し方 出す日：空きびんの日 月2回

ルール

蛍光管の中には有害物質が含まれているため紙ケースに入れるか、新聞紙等で包んで「蛍光管」と表示しごみステーションに出してください。



注意 電球（LED電球も含む）・点灯管（グローランプ）は、燃やさないごみへ出してください。

空き缶・スプレー缶・カセット式ボンベの出し方 出す日：空き缶の日 月2回

ルール

中身を出し、水で洗って透明もしくは中身の見える半透明の袋に入れて出してください。
アルミ缶、スチール缶は同じ袋に出せますがスプレー缶はスプレー缶のみ袋に入れて出してください。



注意

アルミ缶、スチール缶は同じ袋に出せます。
汚れた缶、錆びた缶、一斗缶は燃やさないごみへ出してください。
スプレー缶・カセット式ボンベ類だけをまとめて、透明もしくは中身の見える半透明の袋に入れて出してください。※中身が残っていても穴をあけずに出せます。

ペットボトルの出し方 出す日：ペットボトルの日 月2回

ルール



このマークが目印のボトルが出せます。

中身を出し、水で洗ってボトルだけ透明もしくは中身の見える半透明の袋に入れて出してください。



注意

キャップとラベルは剥がして容器包装プラスチックへ出してください。

紙パックの出し方 出す日：缶・びん・ペットボトルの日 月6回

ルール



このマークが目印の紙パックが出せます。

中身を出し、水で洗って切り開き、ひもでしばるか、透明もしくは中身の見える半透明の袋に入れて出してください。



注意

500ml以上の紙パックのみを出してください。

内側が「銀色」のものは燃やさないごみへ出してください。

プラスチック製の注ぎ口は切り取って容器包装プラスチックへ出してください。